Log.

M. O.

Oct. 2025

Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025 年 10 月 3 日 (金)

2025年10月4日(土)

2025年10月!日(日)

2025 年 10 月 6 日 (月)

025 年 10 月 引(火)

D25 年 10 月 I (水)

025年10 1 (木)

> 25 年 10 月 (金)

M. O. Log. Oct. 2025

2025年10月3

2025年10月4

朝はファミリーレストランのモーニングを食べながら圏論のテキストと柄谷行 人の『力と交換様式』を読んでいた。

**昼過ぎになったのでそのままランチも注文した。** 

優雅に暮らせている。

妻に今月のお小遣いを渡したが、朝の優雅さとは裏腹に家計はぎりぎり。

副業の新卒既卒分析については AWS Lambda で動かせるように作ったが、リ ファクタリングしないとえらいことになっている。

マックレーンの圏論の教科書の序盤で、圏論の可換図式を用いることで群、位 相群、Lie 群が統一的に理解できるということが書いてあって感激した。

物理の美しさにも感動ができて、数学の美しさにも感動ができて、自分は恵ま れていると思う。

M O

2025年10月2 日 (木)

2025年10月4

昼は方人とケニア料理を食べに行く予定だったが、ケニア料理のお店が閉まっ ていた。

仕方なく、いつもの五反田のペルー料理を食べに行った。いつも通り美味し かったので結果的にとても良かった。

食後にカフェでコーヒーを飲みながら友人とお話をした。

学生時代の体育会系の部活ががいかに社会適応に役に立つかという話が出た。 他にも、予備校で教えている数学の苦手な生徒は参考書に書かれている以前 に、数式をきちんと写せていないだとか、という話も聞いた。

友人は無事に医学部専門予備校に受かって、受かっただけでなく早凍牛徒を3 名指導しているらしい。

カフェの後に解散して、それから新宿の会社に出社した。

友人と話せたり、チームメンバーと話せたりして良かった。

夜に新宿の古本屋に立ち寄ってから帰宅したら20時すぎになってしまった。

1日中、ひたすら副業の開発をしていた。

Yomi Sheet の分析バッチがおおよそできてきた。

CA の稼働分析についてリーダーの2人、別件でCA のパフォーマンスについて の分析システムを開発している人と話した。

どうも内定承諾数が1桁合わない。

おそらく 30 日や 90 日の区切りの刈り取りを先に行うか、最も進んだプロセス のフラグを先に立てるか、その順番によるものではないかと疑っている。 夜は友人と北千住にご飯を食べに出かけた。

北千住はビリヤニを食べられる可能性のあるお店は多いものの、不定休が多 く、なかなか食べられない。

今日もラーメン二郎系の豚山を食べた。

ハンナ・アーレントの本、因果推論の本などを友人に渡せた。

帰り際にいつものビールの立ち飲み屋でゆっくり話した。

博士課程に入り直したい旨、具体的な研究室まで決まってきている話をした。 友人はコーポレートファイナンス理論に興味が出ているそう。

返ってから Keldvsh Green Function のノートをアップロードした。

M. O.

2025年10月2

2025年10月3 日 (金)

2025 年 10 月 4

4/32

M O

リチャード・ローティの『偶然性・アイロニー・連帯』が届いた。読みたい。 日付が変わるタイミング、つまり年齢が変わるタイミングは、グロダンディー ク構成と等しくなるコンマ圏が、要素の圏として圏の積分記号を用いて表され るところを勉強していた。圏論にも積分が出てきて、フビニの定理まであると は驚いた。 Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025年10月5日(日)

2025年10月6日(月)

2025 年 10 月 7 日 (水)

日 (火)

2025 年 10 月 8 日 (水)

2025 年 10 月 日 (木)

2025 年 10 月 1 日 (金)

5/32

2025年10

M. O. Log. Oct. 2025

2025 年 10 月 2 日 (木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025年10月5日(日)

2025年10月日(月)

2025 年 10 月日(火)

日 (火) 2025 年 10 月

2025 年 10 月 日 (水)

2025年10月

日 (木)

2025 年 10 月 1 日 (金)

025年10月

朝は少し睡眠不足気味。

フェルミ液体のノートを少し修正した。

圏論の極限の勉強をしている。

今日は誕生日なのでお寿司を食べに行く予定だったが、娘が家の中で暴れまわっていて、妻が疲れてしまっていて、お弁当屋さんでお惣菜を買って食べた。

Ammon と Erdmenger のゲージ重力対応の本がたまたま中古で出ているがあまり安くない。以前から買おうか悩んでいたが、誕生日なので買おうかと思っていた。 ひょんなことから入手できた。

ついでに Altrand と Simons の教科書、中原のトポロジーの教科書、Xiao Gang Wen の教科書も入手できた。ラッキー。

古本屋ではオードリー・タンの『プルラリティ』、ミルトン・フリードマンの『資本主義と自由』も手に入れた。 この Misc. のノートを作ってみた。

妻と娘は早く寝たので、夜の一人の時間が長くなった。

ゆっくりとくつろぎながら読書ができる贅沢な時間を味わっている。

Emily Riehl の圏論の教科書がかなり良さそうに思えてきた。米田の補題のあたりをノートにまとめたいなと思う。

買い物のために少し家の外を歩いたくらいで、特に大きなイベントもなく、とても平穏で、これまでの人生 で最高に良い誕生日になった。

2025年10月6 日 (月)

朝は 5:55 に起きた。8 時間半睡眠できた。

8時くらいまで圏論の極限の基本事項について勉強してまとめていた。 9時くらいから久しぶりに近所のファミレスでモーニングを楽しんだ。 ハンナ・アーレントの本を読んでいた。

家の鍵を忘れたことに気が付いたが、妻が帰宅してくれていて助かった。 **昼は米田の補題の証明を追って、自分なりにまとめてみた。** 

自分なりに分かるように証明を書いたつもりが、やっぱりまだややこしさを感 じるので、ノートの出来はあまりよくないのかもしれない。もしくはまだ圏論 に慣れていないのかもしれない。

**昼ごはんは弁当屋さんのお弁当にした。妻と一緒にくつろいで食べた。** タスク整理をして、妻に事務作業を手伝ってもらって会社の書類を出した。 MBA の講義も受講した。

最近パソコンの前に座っていることが多いので明日はゆっくりサウナにでも行 きたい。

2025年10月3

2025年10月4

2025年10月7 日 (火)

23 時に就寝して 6 時に起床で 7 時間睡眠。

家にゴキブリが出たので、家では過ごしたくなく、個室サウナで1日過ごした。 会社でルービックキューブと群論が話題に出て、そういえば群論の勉強を久し くしていないことに気づいた。

群の表現論とか、その他基本的ないくつかの定理の証明は追えるようにしてお きたい。

時系列解析についての本を買った。

ARIMA 過程とかは P メジャーの人は使うのかなあ。

ARモデルから勉強したい。

今年もノーベル物理学賞は中継で見た。

ジョセフソン接合を用いた量子計算の基礎のお話だった。嬉しい。

超弦理論、ゲージ理論、くりこみ群の本を買った。

2025年10月8 日 (水)

昨夜は21:30 すぎに寝て朝は8時半くらいに起きた。

11 時間睡眠。よく眠れて調子が良い。

中原の幾何学とトポロジーが届いたので朝からまったり読書をした。

昼前は CA のビジネスプロセスについて教えていただくミーティングをした。

各 CA それぞれに最適な数値を提供できればみんな安心して業務ができそうという展望が得られた。 **昼ご飯はお惣菜屋さんで唐揚げとかを食べた。** 

子どものオムツを買うついでに事務用品、消耗品をいくつか買った。

本屋でゆっくりウィンドウショッピングを楽しんだ。

気持ちよく散歩もできて気分良く帰宅したが、買い物の目的の子どもオムツを買うのを忘れてしまったこと に帰宅してから気付いた。

昼から時系列解析の教科書を読んでいた。

AR モデルについてざっくり仕組みを掴めた。

AR モデルの次数 p が大きすぎるときは MA モデルが有効なようで、その仕組みについて次に学びたい。 CP 対称性の破れの教科書も買った。

2025年はノーベル化学賞も日本人が選ばれたらしい。おめでたい。 多孔の金属錯体による成果とのことで、物性分野であることもおめでたい。嬉しい。

今日も良い1日になった。

M O

Log.

Oct 2025

2025年10月9 日 (木)

この頃、朝起きて即、目をこすりながらプログラミングするというのが習慣化してきている。 午前中はひたすらコーディングをしていた。

上野のウイグル料理屋で妻と友人と 3 人でランチをした。

ラグメンとクワスというお洒を楽しんだ。

食べ過ぎたか香辛料でやられたか、お腹の調子が悪くなってしまい、夜まで何も手を付けられず。 ノーベル賞を受賞したのをきっかけに量子情報理論について復習した。

複素多様体の教科書が届いた。

複素幾何について見たことのある言葉は多いものの全然そのコンセプトが分からないし、読み進められない。 代数の基本的な知識が足りてないなあと感じる。

中原の幾何学とトポロジーでホモロジー代数の大枠を掴んだりする必要がありそう。

ガロア理論について勉強をするのも、その中で代数のコンセプトが得られるなら良いのかもしれない。 代数が分かれば圏論の理解も深まるし、代数がボトルネックになっていると感じる。

M O

Log.

Oct 2025

2025年10月3

2025年10月4

2025年10月10 日 (金)

朝は超伝導のノート2つと金融工学の記事、配当支払いの無い原資産のアメリカンオプションは常にヨーロ ピアンオプションよりも安いという話のメモを掘り起こして git push した。

昼ご飯は妻と駅前のインドカレー屋さんに行った。

辛口のほうれん草カレーとチーズナンは美味しかった。

ナンのおかわりをしてしまって、食べ過ぎた。

超弦理論、ゲージ理論、複素解析の教科書たちがたくさん届いた。

散髪に行こうとしたが、また散髪屋が閉まっていた。

散髪屋に行くついでに寄った本屋で、今日発売の雑誌、数学セミナーの今月版は圏論特集だったのでそれも 購入した。

夕方はこれまでまとめた伊藤の補題やブラック・ショールズの話などを整理して github に上げた。 今日は娘は保育園で運動会があったらしく、迎えに行くと金メダルの折り紙を首から提げていた。 昼からずっとお腹いっぱいなので晩ご飯は抜いた。

夜は雑誌の圏論特集を眺めて過ごした。

寝る直前に Github Page を作ってみた。

朝から群馬に行く支度をして、支度をざっくり終えて、少し横になったつもりが が昼前まで寝てしまった。

結局、13:30 に家を出た。雨の中、キャリーケースと子どもをベビーカーに乗せての移動はなかなかハードだった。

電車の中で子どもが牛乳をこぼした。外人に拾ってもらった。「覆水盆に返らず」の意味の lt's no use crying over split milk を咄嗟に言えれば良いジョークになったのに、それが出ずに普通に感謝の気持ちだけを伝えるまでになってしまった。

高崎に着くと寒かった。電車に乗ってる間に季節が変わったのかと思えるほど。 義母に車で迎えに来てもらって、お食事もいただいた。栗ご飯と白菜のお吸い 物と柿。

義母に娘と合わせることができてよかった。 娘は広い家ではしゃいでいた。 寝床は少し埃っぽくて、咳が出る。 Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025 年 10 月 3 日 (金)

2025年10月4日(土)

2025年10月5日(日)

2025年 10月 6日 (月)

2025年10月7 日(火)

2025 年 10 月 日 (水)

2025年10月 日(木)

2025年10月:日(金)

2025 年 10 月 11

M. O. Log. Oct. 2025

12 / 32

Log

M. O.

2025年10月3

2025年10月4

13 / 32

M O Oct. 2025 Log.

朝は8時くらいに起きた。妻と娘はとっくに起きていたらしかった。花粉症み たいになってしまって眠りが浅かった。口はカラカラで鼻水が止まらない。田 舎には田舎ならではの困難さがあることを思い出した。

朝食は昨日の煮物にうどんを入れたものと、手作りのたまごサンドをいただ いた。

義母の株式と投資信託の運用のサポートをした。

昼前に軽食で栗ご飯のおにぎりとバナナとポメロのドライフルーツをいただ いた。

娘を寝かし付けるために添い寝していたら自分だけが昼寝をしてしまって、起 きたら夜になってしまった。

焼き肉を作っていただいた。

今日は食べて寝るだけの1日になった。

2025年10月3

2025年10月4

Oct 2025 Log.

昨日は14時間近く寝たので早起きになった。朝は5時くらいに起きた。コー ポレートファイナンス理論の教科書を読んでいたらまた寝ていた。

7時に起きて庭で妻と柿の木から柿を採った。たくさん庭に柿がなっていて、 たくさん採れた。3.40 個ほど採れた。

食べきれないので大阪の実家に送ることにした。

9時40分頃に帰りの雷車に乗った。

10:40 頃に新幹線に乗った。自由席で座れず。立ち乗りで過ごした。

ガロア群の定義を理解しようとしていた。

新幹線内で外国人と思わしき人から切符を見せられてどこの席か分からないか ら教えてほしいと日本語で尋ねられた。その切符は自由席だったので、この新 幹線では1~5号車の空いている席に座ることができると英語で教えてあげた。 とても上手な日本語で「なるほど、分かりました。ありがとう。」と返ってき た。見ていた妻曰く、日本人相手に英語で説明していてコントみたいだったと のこと。

昼はミーティングが2件続いた。マーケティングチームのミーティングではARモデルについて話した。新しい施策の効果を外場を摂動として入れることで因果効果を説明できるという話が出た。

ある SaaS システムからデータを取得する周りについてのミーティングもした。 それから開発が進んで、登録者データ 2 年分のバルク取得ができるように なった。

新卒・既卒の登録者分析バッチも定期実行できるようにした。 夕方は病院に行った。

昨日はあまりにも疲れてしまったからか、鬱っぽくなってしまった。

Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025 年 10 月 5日 (日)

2025 年 10 月 6 日 (月)

2025 年 10 月 日 (火)

2025 年 10 月 日 (水)

2025 年 10 月日 (木)

2025年10月10 日(金)

025年10月11 7773 15/32

2025年10月3

2025年10月4

朝は7時くらいに起きてシャワーを浴びてゴミ出しをして丸の内の丸善に行った。

「加群とホモロジー代数」、「ファイバー東とホモトピー」が圏論をベースにした数学の教科書で、まだ加群 もホモトピーも知らないので、とても良いなあと思って眺めていた。

時間ギリギリになって会社の面談をした。3ヶ月間、延長することを伝えた。2026年1月からプログラムが 再開するかもしれないらしい。

とみ田でつけ麺をお腹いっぱい食べた。

もう一度丸善に戻って、「加群とホモロジー代数」、「ファイバー東とホモトピー」、「線形代数対話 2 巻」の 3冊を買ってしまった。1万2千円なり。

凝縮系物理における場の量子論の教科書も良いものが複数出ていたなあと思った。

帰宅してから開発の続きをした。

MBA の講義も受講した。マーケティングとオペレーションマネジメント。

Radon-Nikodym 微分と Cameron-Martin-Girsanov 定理についてのノートを書いた。

21 時くらいに就寝。

10:30 くらいに高田馬場に着いて本屋にいた。

11:30 ちょうどにロシア料理屋に着いたが、友人が開店前行列に並んでいてく れたおかげで入店できた。

ビーフストロガノフを食べた。ここしばらく食べたものの中で一番おいし かった。

喫茶店でケーキを食べて、解散した。

帰宅してからは開発業務に勤しんだ。

マーケ担当者とミーティングをしたが、高度に複雑なものをさらに複雑にする ようなシステム開発の依頼だったので、他のソリューションを提案した。

ガロア理論の本を読んでいるが、一向に理解した気にならない。読書自体は進 んでいるが、自分の言葉で説明する練習をしていないので、理解した気になら ないのかもしれない。

群と加群についても勉強を進めたい。加群についての知識がないのでホモロ ジー代数についての読書が進まない。

Log

M. O.

2025年10月1

2025年10月2

2025年10月3

2025年10月4

2025年10月4

久しぶりに1日中自宅でゆっくりできた日。 午前中は先輩と軽い会話をした。

一般相対論の基本を学んだ次の一歩として、Lovelock の重力理論はどうかと聞 いてみたところ、どうやら Lovelock の理論をやるにはだいぶ距離があるらしい ことが分かった。

ブラックホールのテキスト『A Relativist Toolkit』を紹介してもらった。 娘の医療証が家になく、仕方がないので保健センターまで行って再発行しても らった。

ついでに妻とウズベキスタン料理を食べた。

帰宅してからは開発業務に勤しんだ。

昨日とは別のマーケの開発者とチャットで。これも同様に高度に複雑なものを さらに複雑にするようなシステム開発の依頼だった。

悩んだ末、再度先輩と話してタスクの交通整理をしてもらった。

МΩ

朝から娘の体調が悪そうで、呼吸がしづらそうにしていた。 熱は午前中は平熱だった。

近くの病院に連れて行って風邪薬をもらった。

病院で体温を測ると39度近くだった。

昼ごはんはみんなでケバブにした。

薬局で薬をもらうのに2時間くらいかかってしまった。

その間、繰り込み理論の本を読んでいた。

ゲージ理論と  $\phi^4$  理論の対応が面白かった。

繰り込み群の方程式については勉強したことがないので、どこかでノートにま とめたいなあと思っている。

薬が効いたのか、娘の体調は夜にはとても良くなっていた。

M O

Log.

Oct. 2025

口(亚)
2025年10月4

2025年10月5

2025 年 10 月 6

2025 年 10 月 <del>6</del> 日 (月)

2025年10月 日(火)

:025 年 10 月 ; 日 (水)

2025年10月日(本)

2025年10月10日(2016)

025年10月11

朝は恒例の朝マックにした。

圏論の学びで避けては通れない随伴について勉強してノートにまとめた。

Awodey の教科書はかなり分かりやすくて良い。

随伴の単位についてまとめられたので、次は余単位とジグザグ等式について記載したい。

娘は完全回復していて、ものすごい元気で、体力を持て余して狭い家の中をはしゃぎまわっている。

統計学を用いることで、圏論や物理、金融工学などを全部実世界に下ろしてこれるのではないかな、とふと考えた。

すなわち、圏論などの数学といったことは普通は社会で使うことはないのだけど、それが統計学と結びついたとき、統計学は社会と結びついているので、社会と圏論などの数学を結びつける糊の役割を統計学が担えるのではないかなと思った。

以上のまとまりのない思考を整理すると以下のようである。

考察:統計学の媒介的役割について

- ・着想:統計学が、抽象的な数学(例:圏論)や理論的な学問(例:物理学、金融工学)を「実世界」に応用するための橋渡し役(糊)を担えるのではないか。
- · 背景認識:
- ・圏論などの高度な数学は、通常、直接的に社会で活用されることは稀である。
- · 一方、統計学は社会の様々な事象(データ)と密接に関連している。
- 推論:
- ・統計学が抽象理論と実社会を結びつける「媒介項」として機能することで、これらの理論を現実の問題解 決に活かせる可能性がある。

結論:統計学は、抽象的数学や理論と実社会との間を結び付ける「糊」としての役割を果たし得る、という仮 説を導出した。

12時 56分北千住のラーメン屋、豚山に来た。

豚山は運良く並ばずに入れた。

来店スタンプは食券購入前に読み取り機にかざすべきだった。

夕方から fRG の Wetterch Equation を使う練習ノートを書いて git push した。

もともとくりこみ群に興味があったが、より一層強い興味が出てきたので体系的に学びたい。

Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月:日(木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025 年 10 月日(日)

2025 年 10 月 日 (月)

2025年10月7 日(火)

2025年10月

日 (水)

2025 年 10 月日 (木)

2025 年 10 月 日 (金)

2025年10

21 / 32

朝起きてまずシャワーと洗濯をして水を使う用事を済ませておいた。

開発も進めてミーティングの議事録に成果報告を挙げておいた。

ネットワーク接続でトラブルがあって、本日分のバッチジョブを手で全部回す 必要があった。はやく AWS EC2 に移行したい。

銀行のお金を移し変えた。

それから家のすぐそばのファミリーレストランに来てペペロンチーノとチキンステーキを食べながらクラークの『幼年期の終り』を読んだ。めちゃくちゃ面白い。僕も所詮、帳簿の科目の値を別の帳簿の科目の値に移し変える作業しかしていないのだよなと思った。

Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025年10月5日(日)

2025年10月6日(月)

2025 年 10 月 日 (火)

2025 年 10 月 日 (水)

2025年10月9 日(木)

2025年10月10 日(金)

025 年 10 月 1

# 2025年10月22日(水)

西新宿のオフィスに出社した日。 友人が精神的に消耗しているという話を聞いた。 以前から開発していた Looker Studio のレポートがようやく完成した。 夜は友人の依頼でデータサイエンスについて話した。 新しい課題も得られたし、総じてよかった一日になった。 Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025年10月5日(日)

2025年10月6 日(月)

2025 年 10 月 7 日 (火)

コ (火) :025 年 10 月:

日 (水)

2025 年 10 月 日 (木)

2025 年 10 月 1 日 (金)

23 / 32

025 年 10

2025年10月3

2025年10月4

朝ごはんは汁なし担々麺にした。

MBA の研究倫理を受講した。

簡単なノートであっても出典を明らかにしないといけないということを思い出 してヒヤっとした。

Looker Studio は良い感じに使っていただいている。

会社の方にレクチャーするためのミーティングの日程も決めた。

午後は友人とルーマニア料理を新宿に食べに行った。店構えの割には通常の値 段だったのでよかった。

カフェでおしゃべりをして解散。

家ではゆっくり過ごした。

M O

2025年10月2

2025年10月3

2025年10月4

**昼前に妻とつけ麺を食べに行った。** 

『理論物理学に潜む部分多様体』が届いた。

学生時代に書いた Usadel 方程式の超伝導・金属界面のノートを掘り起こして git push した。

夜間の睡眠 10 時間と 2 時間の昼寝で 12 時間睡眠している。

娘の咳が止まらず心配になる。

高速取引の本がおもしろく感じてきた。体調の回復傾向にあるのかもしれない。

M O

2025年10月3

2025年10月4

朝4時からアルゴリズム取引について読書をしていた。

娘の咳が止まらず、午前に病院に行った。

**昼ご飯はみんなでケバブを食べた。病院の近くにケバブ屋さんがあるので、诵** 院したときはケバブになりがち。

午後は妻が诵院。

僕は昼寝をしていた。

アルゴリズム取引について少しマインドマップにまとめて、本日は読書終了。 『統計学が最強の学問である(実践編)』がとても良い本だった。これもまとめ たい。

イアン・グッドフェローの『深層学習』、名和の『シュンペーター』、高村の 『関数解析入門』、松坂和夫の『代数系入門』を購入。

『量子多体物理と人工ニューラルネットワーク』も購入。

2025年10月3

2025年10月4

朝は5時くらいに家族全員起きた。

LaTeX でスライドを作ってみていた。LaTeX スライドは作るの初めてだった。 色々試してみると楽しい。

毎调恒例の朝マックをした。

娘の指をくわえる癖を直そうと、幼児が舐めると嫌がる苦いマニキュアを使っ てみた。

指をなめたら苦いのに舐めてしまうので、それから1日中、娘はゲロが止まら ずみんな苦労した。

**妻が統計に興味を持っているので、 統計の易しいスライドを作ってみた。** 

日(金)
2025年10月4

2025年10月5

日(日) 2025年10月6

2025 年 10 月 (日 (月)

2025 年 10 月日 (火)

2025 年 10 月 日 (水)

2025 年 10 月 日 (木)

2025年10月1 日(金)

25年10月1

超高速取引、HFTの世界は面白い。

- 9時くらいまで寝ていた。睡眠時間は11時間くらい。
- 9 時半にレポートの数値が合わない問題の調査をして、10 時半から 『サイバーグ・ウィッテン方程式』の教科書を買ってしまった。いつか読める ようになると期待して。

濃厚煮干しラーメンを久しぶりに食べに行った。

MBA の課題はギリギリ提出した。

M. O.

2025 年 10 月 2 日 (木)

2025年10月3 日(金)

2025年10月4日(土)

2025年10月5日(日)

2025年10月日(月)

2025 年 10 月 7日 (火)

日 (火) 2025 年 10 月

2025 年 10 月 日 (水)

2025年10月9 日(木)

2025 年 10 月 1 日 (金)

025年10月

本日も9時くらいまで寝ていた。睡眠時間は12時間くらい。

午前は整数論と関数論について少しだけ勉強した。ガウスの基本定理についてまとめたい。

圏論の随伴についても少し教科書を読み進めた。Awodey 系 9.17 によると、ある意味ではすべての関手は随 伴を持つ、というカン拡張について感動した。

昼ごはんは蒸し鶏とカップ麺。

唇からマーケティングチームのミーティングをした。

上司とのミーティングもした。

MBA も受講した。マーケティングの差別化理論。差別化によって、非弾力的な需要を創出できるという話。こういうのは経済学的な数学を使って命題、証明という流れ(ブルバギ的な流れ)ですっきりと書けそうなものだと思う。

MBA はオペレーションズ・マネジメントについても受講した。オペレーションと IT についての歴史的な背景についての授業だった。ノイマン型コンピュータとか出てきた。

夜はひたすら開発して、短時間で成果物ができた。

2025年10月3

2025年10月4

昨夜はひたすら開発をしていた。

夜寫るのが遅くなってしまったが、朝は 7 時くらいに起きたため、睡眠時間は 6 時間くらいになってし まった。

本棚が届いた。

足元に本が山のようになってしまっていて、足場がなくなっていたので、良いタイミングだった。 『確率論と関数論』が届いた。確率微分方程式の基本のもう一つ先という感じで良さそう。

午前はタスクの整理と、Google Site について教えてもらったので触ってみた。

**昼ご飯は近くのファミリーレストランでチキンのパスタとピザを食べた。** 

統計学の本をファミリーレストランに持ってきて読書した。

スーパーで鶏肉を買ってさらに蒸し鶏を作って食べた。鶏肉を食べると何故かめちゃくちゃ体調がよくなる 気がする。

15 時から Google Site と Gemini の連携について教わるミーティングがあった。 牛成 AI の利用方法につい て学ぶのはコスパいいなあと思う。

分析の開発を進めていて、差分調査をできるようにしたが、なんかイケてないレポートになった。データは 良いのだけど、上手く見せる方法が掴み切れていないので、一旦報告は保留にした方がよさそう。 最近、仕事をしすぎていて、あまり自由に勉強ができていないことを反省する。

もっと今のうちに数学や物理を勉強しておきたい。

# 2025年10月30日(木)

### Fact (事実)

生成 AI の活用法を学び、知識の整理や発信に応用できそうだと感じた。

友人とアフリカ料理を食べに行き、次はジョージア料理店を候補に話した。

満員雷車で往復約2時間揺られ、体力的に疲れを感じた。

「心配事の8割は起こらない」という話題を友人と交わした。

HSP(Highly Sensitive Person)に関する本を読み、自分の感受性の高さに納得した。

数学書を読み、圏論の随伴概念について考えを深めた。

### Event (出来事・印象)

生成 AI 活用法を学ぶ中で、アイデアの可視化や文章生成の新しい可能性を感じた。

アフリカ料理を通して異文化のエネルギーを感じ、心地よい刺激を得た。

満昌雷車でのストレスを诵じて、感覚の鋭さが日常の疲れにつながっていると自覚した。

「心配事の8割は起こらない」という話題が印象的で、日々の思考のクセに気づく契機になった。

#### Reflection(内省・分析)

体力的な疲れを感じつつも、知的には充実していた一日。

自分の繊細さ(HSP 的傾向)を受け入れることで、無理に「慣れよう」とせず、自分のペースを尊重できそうだと感じた。

AI の活用は「作業効率化」だけでなく、「思考の拡張」や「自己理解の鏡」としても機能しうることに気づいた。

「心配事の 8 割は起こらない」という考えは、過剰なリスク回避をやわらげる認知的リセットになると感じた。

# Insight(発見)

外的な疲労と内的な刺激が共存する日は、学びが最も深くなる。

自分の感受性を弱点ではなく、洞察力や創造性の源として扱うことで、より豊かな表現につながる。

AI を通じて思考の「外部化」を進めると、自分の構造的な思考パターンが見えてくる。

不安の大半は「思考上の投影」にすぎず、観察によって軽くできる。

# Next Step(次への展開)

『幼年期の終り』を続きを読む。

M O

圏論の「随伴」についてノートにまとめる。

生成 AI を使って自分のホームページの見栄えを改善してみる。

生成 AI 活用法の本を読み進め、実践的な活用スキルを磨く。

超伝導のクーパーの理論において、くりこみ群を使ってみるノートを書く。

Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025年10月5 日(日)

2025 年 10 月 日 日 (月)

2025年10月 日(火)

2025 年 10 日 (水)

:025 年 10 日 (木)

2025 年 10 月 日 (金)

2025年10

31 / 32

Oct 2025

# 2025年10月31日(金)

### Fact (事実)

朝はお昼前までゆっくりと眠り、穏やかな一日を過ごした。

妻と近所の濃厚煮干しラーメンを食べに行き、店主と楽しく会話した。

妻と投資戦略について話しているうちに、難しい話になり不機嫌にさせてしまった。

仕事の開発は順調で、データクレンジングの部分がようやく形になってきた。

非平衡系統計力学、ベイズ統計による機械学習、ニュートリノ物理学の教科書が届いた。

子どもが保育園で作ったハロウィンのおもちゃで遊び、キャッチボールもできるようになった。

## Event (出来事・印象)

妻との会話の後、少し気まずい空気が残り、後悔と反省の気持ちが生まれた。

子どもがボールをキャッチした瞬間に、驚きと感動を覚えた。

積読になりつつある本を前に、知的好奇心と時間の有限さを同時に感じた。

### Reflection(内省・分析)

妻との会話では、「家族全体としてお金をどう考えるか」を共有したかったが、表現の仕方が十分ではなかった。

価値観を伝えるとき、相手の受け止め方を意識することの大切さを改めて感じた。

子どもの知的発達を見て、親としての介入の度合いについて思いを巡らせた。

### Insight(発見)

家族間の対話では、正しさよりも「安心して話せる空気」が重要である。

子どもの成長は親の想像を超えており、「見守る」という選択にも勇気がいる。

日々の穏やかさの中にも、心の機微や成長の兆しが静かに息づいていることを感じた。

## Next Step (次への展開)

妻との会話では、相手の関心や感情の流れを尊重しながら対話するよう意識する。

読みたい本を少しずつでも読み進め、焦らず継続する。

子どもの成長を観察し、自然な関わり方を探り続ける。

Log.

M. O.

2025年10月1日(水)

2025年10月2日(木)

2025年10月3日(金)

2025年10月4日(土)

2025年 10月 5日 (日)

2025年10月日(月)

2025年10月 日(火)

025 年 10 ∃ (水)

2025年 10 日 (木)

3025年10日(金)

1025年10

32 / 32